

雪と柏崎

「小竹コレクション絵はがき」より



下町通りの積雪

柏中のスキー演習



柏崎の冬を語るのに、雪は欠かせません。今年の12月は厳しい豪雪に見舞われ、今でも雪国の厳しさを感じずにはいられませんが、昔から柏崎の冬の暮らしは雪とともにあり、自然との折り合いをつけたものでした。

柏崎の雪は、米山から始まり、徐々に黒姫山、八石山へと下って市街地にやって来ます。早くは11月下旬から、12月に入ると雪じたくが必要です。年明けには降雪が本格化するので、除雪の技術が今ほど進んでいなかった時代は、どこでも毎日雪掘りに追われました。このように外出もままならない状況では、人々は雪ごもりをせざるを得ず、家の中で暖をとり、トランプなどに興じたそうです。農村によっては、この時期に藁を原料とする俵や蓑、草履などを作り、春から始まる耕作に備えていました。昭和30年頃までは、大雪のため列車やバスの運行が止まると、唯一の交通手段となる藁の道を桎木で作られた木鋤で確保したり、藁靴や桐材の雪下駄を履いて歩いたりしたそうです。

このように冬の柏崎の生活は、雪に大きく影響されましたが、それは自然の脅威を感じさせるのみならず、恩恵として活気をもたらすこともありました。大正初期には、スキーが上越高田より柏崎に伝わり親しまれるようになり、市民の娯楽に貢献したのです。柏崎におけるスキーの普及は、学校の授業から始まり、まず柏中（現柏崎高校）や柏崎高等女学校（現常盤高校）で取り入れられました。ここで採用されたのは、バタと呼ばれる藁靴で履けるスキーに一本杖のスタイルで、レルヒ中佐が伝えたオーストリア式のものでした。このスキーは学校の備品でしたが、一般家庭では竹を2つに割り、端を三角形に削って炙ったものを使用しました。当時荒浜や剣野山など市内各所にあったスキー場で、この自家製スキーを使い人々は楽しんだということです。

●参考資料

『柏崎市史資料集 近現代 3下』柏崎市史編さん委員会（224 Kシヘ）

『続こどものための柏崎物語』笹川芳三著（224 ササ）

『柏崎歳時記』山田良平著（910 ヤマ）、越後タイムス 昭和50年2月15日号

来館の際は人との距離をとり、マスクの着用・手指の消毒をお願いします

館内サービスの利用人数を制限しています（詳しくはお問い合わせください）

長時間の滞在はお控えください

ご理解とご協力をお願いします



1月

開館時間

平日 9:30 ~ 19:00

土日祝 9:30 ~ 17:00

休館日

1/1(日)~1/3(火)

1/15(日)

編集・発行

ソフィア センター（柏崎市立図書館）

ホームページ

<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/toshokan/>



LIBRARY INFORMATION

「科学道100冊」フェアを開催します

ソフィアセンターでは、1月6日（金）から1月20日（金）まで、約2年ぶりに「科学道100冊」フェアを開催します。

「科学道100冊」とは、理化学研究所と編集工学研究所が、中高生を中心とした幅広い層に向けて、科学者の生き方・考えかた、科学のおもしろさ・素晴らしさを届けるプロジェクトです。

「科学道100冊」は、注目のトピックを取り入れた「テーマ本」と時代を超える良書として選ばれた「科学道クラシックス」で構成されています。今回のテーマは、「情報の世紀」「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」です。全てがデータ化される社会における情報との関わり方、波であり粒子である光の正体の探究、科学によって進化した人類7万年の歴史など、好奇心を刺激される資料ばかりです。また不朽の名作を集めた「科学道クラシックス」では、ダーウィンによる「種の起源」など生き物の生命力を感じさせる古典やファラデーの「ロウソクの科学」といった科学と自然界の不思議を説いた名著などを揃えています。科学への興味をかきたてる本の数々をぜひご覧ください。



特設コーナーをご利用ください



1階特設コーナーでは、1月14日（土）まで新潟県立歴史博物館で開催中の冬季テーマ展「大河津分水と信濃川の治水」と連動し、大河津分水や信濃川に関する資料を中心に、日本の河川や治水をテーマにした展示を行っています。信濃川の治水策として的大河津分水実現までの経緯や信濃川をめぐる自然、日本の治水史などについて学べる資料を集めました。信濃川のめぐみを感じ、治水技術を発展させた先人たちの知恵について学ぶことで、受け継がれてきた自然の素晴らしさが感じられます。

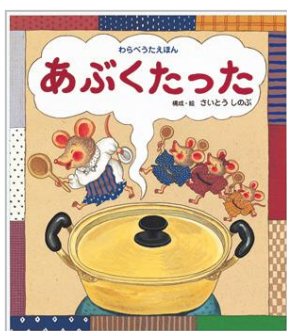
また1月31日（火）まで「切り紙工作」をテーマに、切り紙で作るカードや冬にぴったりの雪の結晶の切り紙、モビールの作り方など、様々な切り紙工作が楽しめる資料を設置しています。外に出かけにくい時期だからこそ、家の中で楽しめる切り紙工作に挑戦してみてはいかがでしょうか。

絵本・子どもフェスタ「虹いろおはなし会」を開催しました

12月3日（土）に絵本・子どもフェスタ2022として、「虹いろおはなし会」を開催しました。柏崎・刈羽地区で「語り」をしている「ことよりの会」による語りと読み聞かせに、親子連れをはじめとした来場者は物語の世界を楽しまれているようでした。家族で参加された方は、語りを初めてお聞きになり、読み聞かせとは違った面白さを見つけられたと満足されていました。クリスマス工作では切り紙で、オリジナルの雪の結晶を作って楽しみました。



おすすめ図書館資料・新着資料



「あぶくたった」
さいとうしのぶ／構成・絵 ひさかたチャ
イルド

絵本(E9 サイ)

みなさん、「あぶくたった」というわらべうたを知っていますか？ この本では「あぶくたった」の歌に合わせてお話しが進んでいきますよ。

ねずみのお母さんが大きなおなべであずきを煮ています。甘いあずきを作るのです。まだかな？ まだかな？ もう煮えた？ ちょっと味見をしてみましょう。まだでした。次にこねずみがやってきて……。

みんなで楽しく歌いながら読みたい絵本です。



「目の見えない白鳥さんとアートを見にいく」
川内有緒／著 集英社インターナショ
ナル

ティーンズ・一般(706.9 カ)

目の見えない人がアートを見るって、どういうこと？ 「白鳥さんと作品を見ると楽しいよ！」と友人に誘われて、『全盲の美術鑑賞者』白鳥さんとアートを巡る旅を始めた著者。アートの前で白鳥さんと会話をすると、新しい世界の扉が開き、見えていなかったことが見えてきた。

見えるからこそ、見えていないことがあることに気づかされる……そんなアートを巡る旅に出てみよう！

「がんばりすぎない発酵づくり」
館野真知子／著 文化出版局
一般(596 タ)

同じように作っても、毎回違った味になるのが発酵食品のおもしろさ。

この本では、甘酒やみそ、キムチなどの発酵食品を使った様々なレシピを紹介しています。味噌汁や炒め物などの定番料理を、自分だけの味に育てた発酵食品でおいしく味つけしてみてはいかがでしょうか。自然なおいしさが楽しめます。

「エッセンシャル ドリス・デイ」
ドリス・デイ／唄 Sony
Music Labels
CD(210 テイ)

アメリカが誇るエンターテイナー、ドリス・デイ。女優・歌手として活躍した彼女は、ロマンチックなヒット曲を多数生みました。

このアルバムは、代表曲「ケ・セラ・セラ」を含む、1940年代半ばから60年代に歌われた、蜜のような甘い歌声の36曲を収録した究極のベスト集です。

「祝賀の琴～春の海～」
日本コロムビア
CD(350 シュ)

「春の海」や「六段の調」「新高砂」など“日本の心”や“和のしらべ”として慶びの気持ちを奏でる祝いの曲が全12曲収録されています。

琴の上品で雅やかな音色は場を和やかにしてくれます。新春のおめでたい雰囲気盛り上げる音楽としてもおすすめです。どうぞお聴きください。

LIBRARY INFORMATION

行事予定

※コロナウイルス感染拡大防止のため延期または中止になる場合があります。
また、入場を制限することがあります。

開催日	行 事 名	時 間	内容など	場 所
1/14 (土)	土曜日は絵本の時間。	10:30~12:00	絵本を使った大人の癒しの時間 【要申し込み】	2階会議室
1/18 (水) ~1/23 (月)	新潟県ジュニア美術展覧会柏崎展	平日9:30~18:00 土日9:30~17:00	県内の保育園・幼稚園・小中学生の美術作品展	2階展示ホール他
1/27 (金) ~1/29 (日)	柏崎地区高等学校美術・工芸・書道展 (α展)	1/27 12:30~17:00 1/28 10:00~17:00 1/29 10:00~15:00	柏崎地域の高校の美術部・書道部作品展	2階展示ホール
1/28 (土)	新春「映画上映会」	13:30~	邦画「海炭市叙景」上映	2階多目的ホール
1/28 (土)	絵本を楽しむ会	15:00~15:45	絵本の読み聞かせ	1階えほんのへや
1/31 (火)	ふれあいブックスタート	10:30~11:00	赤ちゃん向け絵本の読み聞かせ	1階えほんのへや

催し物のご案内、多目的ホール上映会の番組表はホームページ (<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/toshokan/>) で見るができます。

展示ホール・会議室のご利用については、ソフィアセンターまでお問い合わせください。

おはなし会の日

職員・ボランティアによる紙芝居や絵本の読み聞かせです。

1/4 (水)、18 (水)
10:30~
1/20 (金)
15:30~

ソフィアセンターからのひとこと

あけましておめでとうございます。

令和5(2023)年もソフィアセンターをよろしくお願い申し上げます。

発 行 日 令和5年(2023年)1月1日
編 集 ・ 発 行

ソフィア センター (柏崎市立図書館)

〒945-0065 柏崎市学校町2番47号
電話 0257-22-2928 FAX 0257-21-2936
メールアドレス lib@city.kashiwazaki.lg.jp
ホームページ

<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/toshokan/>



ソフィア・ラブ・ラブ・ライブラリー

毎週水曜日の午後0時30分頃から「FMピッカラ」で、ソフィアセンターのオススメ本やイベントなどの情報をお伝えしています。

1/4 「千支」
1/11 「夢」
1/18 「願い事」
1/25 「主婦休みの日」



ソフィアセンターのホームページから本やCD・DVDなどの検索・予約・貸出期間の延長ができます。



※予約・延長にはパスワードが必要です
忘れた方はソフィアセンターへお問合せください